令和4年度



住民との協働によるまちづくり

~まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得

多様化、高度化する住民ニーズに対応するためには、地域をよく知る住民と行政が共に考え、 お互いの特性を最大限に活かし、まちづくりのために協働して取り組むことが重要です。

この研修では、住民との協働によるまちづくりを推進していくために、協働によるまちづくりの 具体的手法や、まちづくりをコーディネートするためのスキルなどについて実践的に学びます。

研修の

- 協働の意義や課題を学ぶとともに、行政の役割や住民との関わり方を考えます。
- 「まちづくりコーディネーター」の役割を学び、コーディネーターに求められる様々 なスキルの習得を目指します。
- ●実地研修では、実際にまちを歩き、住民の声を聞きながら協働によるまちづくり推 進の方策について考えます。

開催要領

令和4年9月26日(月)~9月30日(金)(5日間) в 程

煬 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

住民との協働によるまちづくりなどに携わる市区町村等の職員 対 象

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 募集人数 40人 寿集人数を大幅に超えた場合は、中心知识限に加速等でとっていたにというとしています。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

研修所宿泊棟(宿泊型研修) 宿 泊 ※外泊はできません。

16,800円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。 経

令和4年8月10日(水)まで 申込期限

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 申込方法

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症 受講決定 の影響により、2~3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

^{令和4年} 9月 **26**日(月)

^{令和4年} 9月 **クフ**ロバル

令和4年

9月

28目(水)

令和4年 9月 **29**日(木)

^{令和4年} 9月 **30**日(金) 14:00~ 入寮受付

16:00~ 開講・入寮オリエンテーション

17:30~ 交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~14:40 講義・演習 住民協働の意味と行政の役割~人口減少時代の地域づくりから考える~

高崎経済大学地域政策学部 教授 櫻井 常矢 氏

人材育成を軸としたコミュニティ再生や住民協働システム構築に実践的にアプローチするなど、自治体政策の各種アドバイザー等を務めてこられた講師から、行政運営のあらゆる分野で求められている"協働"の意味と、行政の果たすべき役割についてご指導いただきます。

14:55~17:30 講義・演習 ファシリテーターの役割・基本

cocokara代表 畑中 久代 氏(ホワイトボード・ミーティング® 認定講師) 協働のまちづくりを進める上で、参加者の主体的な活動を促進し、ゴールへの道を共に進むファシリテーターの役割はとても重要です。自治体職員としてご活躍されてきた講師からファシリテーターの役割や必要なスキルを実践を通して学び合います。

9:00~12:00 講義・演習 ファシリテーショングラフィック

NPO法人岡崎まち育てセンター・りた 事業推進マネージャー 三矢 勝司 氏 NPO法人まちの縁側育くみ隊 代表理事 名畑 恵 氏

ファシリテーショングラフィックは、話し合いの流れや内容を可視化することで参加者の情報共有を可能にし、活性化する効果を持っています。各地で地域住民を巻き込んだまち育てに携わられた経験から、演習を交えてその手法やポイントをご指導いただきます。

13:00~14:10 事例紹介 官民連携のまちづくり

滋賀県東近江市総務部まちづくり協働課 まちづくり協働係長 西川 誠 氏東近江市版SIBや協働ラウンドテーブルなどをはじめ、まちづくりへの主体的な住民参画を促す取組などについて、ご紹介いただきます。

14:25~14:50 講義 まちの当事者として取り組むまちの日常づくり

滋賀県大津市政策調整部広報課 副参事 藤原 周二 氏 コーディネーター:一般財団法人 世田谷トラストまちづくり

地域共生まちづくり課 まちづくり事業担当係長 風間 委文子 氏まちづくり事業担当 川田 翔太 氏

大津市では地域資源を活かした活性化への取組を推進されています。実地研修先である大津〜浜大津周辺での取組についてご講義いただきます。

まちづくりコーディネーター育成研修

以下の時間は、東京都世田谷区内で住民参加型まちづくりや人材育成等に努められている、一般財団法人世田谷トラストまちづくりの講師陣にご指導いただきます。

14:50~17:30 講義・演習 「まちづくりコーディネーターの役割」「まちあるきのポイント」

「まちづくりとは何か」から、まちづくりコーディネーターの役割・必要なスキルなどについて、事例を交えながらご講義いただきます。また、翌日の「まちあるき」に向けて各グループでまちを観察する視点を定め、役割分担やルート設定を行います。

9:00~12:30 実地研修 「まちあるき」

各グループで実際に「まちあるき」をし、地域住民へのインタビューや、観察調査などを 踏まえ、まちの現状を把握します。

13:30~17:30 講義・演習 「まちあるきのまとめ」

「まちあるき」での気づきを整理し、分析を行います。写真やイラスト、図表を盛り込んだ 地図を作成することで、気づきを可視化し、共有します。

9:25~12:00 講義・演習 「まちの将来像を描く」「全体発表」

前日のまとめを参考にして、まちの将来像を描きます。受講者同士で相互評価を行うと ともに、講師から講評いただきます。

13:00~14:10 講義・演習 「ふりかえり」

研修全体を振り返り、今後の各自治体におけるまちづくりについて考えます。

14:10~14:40 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講